

新潟県の一体的実施①

平成23年11月17日事業開始

県が設置する「Uターン情報センター(東京)」にハローワークの職業紹介機能を付加して一体的に実施

県

U・Iターン登録・相談の実施等



国

職業紹介・職業相談の実施等

① 事業内容

- ・ U・Iターン求職者に対する求人情報の提供、就職に関する相談・援助、各種ガイダンス、イベントの開催 等
- ・ 県内求人への職業紹介、U・Iターン求職者への県内求人のマッチング 等

② 協定・事業計画

- ・ 新潟県知事と新潟労働局長の間で協定(*)を締結
- ・ 数値目標を盛り込んだ事業計画を新潟県と新潟労働局の間で策定

* 協定の実施等について相互に要望することができ、出された要望には誠実に対応する旨を規定。



③ 連絡会議の設置

- ・ 新潟県職員、新潟労働局職員をメンバーとする連絡会議を設置

Uターン情報センターにハローワークによる職業紹介の機能を付加することで、ワンストップで県内求人へのアプローチが可能となり、首都圏在住者と県内企業の効果的なマッチングを実現。

(1) 実施体制

県

- ・相談員2名を配置

国

- ・職業相談員2名を配置
- ・求人情報提供端末2台、職業紹介端末2台を配置

(2) 事業目標と取組状況

	25年度事業目標	取組状況(25年10月末時点)
利用者数	1,700人以上	4月～10月 859人
	(参考)24年度目標(24年4月～25年3月) 1,500人以上	(参考)24年度実績(24年4月～25年3月) 1,648人
職業紹介	◇職業相談件数 1,400件以上 ◇就職件数 60件以上	◇相談件数 4月～10月 756人 ◇就職者数 4月～10月 17人
	(参考)24年度目標(24年4月～25年3月) ◇職業相談件数 820件以上 ◇就職件数 40件以上	(参考)24年度実績(24年4月～25年3月) ◇職業相談件数 1,351件 ◇就職件数 61件

一体的実施事業における就職成功例

男性：40代 埼玉県在住 希望勤務地：佐渡市
希望職種：事務、CAD設計、営業

① Uターン希望理由

- ・実家に帰省するたびに両親が弱っていくのを感じ、将来は両親の近くで生活し、面倒を見ていきたいと思ったため。

② 抱える課題

- ・これまで転職をしたことがなく、どのように就職活動をしていけばいいのかわからない。
- ・今までの職業経験を活かせる仕事が地元にあるのか不安。

③ 支援内容・ポイント・経過

- ・希望地域の雇用情勢やUターン就職の成功事例等を伝え、Uターン就職のチャンスは十分にあることを伝える。
- ・これまでの経験を活かせる事務や営業等の求人を探すか、条件が合わず応募まで至らない。
- ・過去の職歴（CAD設計等）が応用できるのではないかと、製造関係の求人を情報提供したところ、応募を希望。事業所に本人の職歴を伝えると、製造職以外でも本人の経験を活かせる業務があるかもしれないと、帰省のタイミングで面接をしてもらえることになった。

④ 結果

- ・製造職（機械工）に採用が決定 ※支援期間 5カ月

⑤ Uターン相談員の所感

- ・新潟の労働市場を提供することで、Uターンに対する不安を取り除くことができたと思う。また、地元に戻って両親の面倒をみていきたいという強い気持ちが、未経験職種への挑戦に繋がったと思う。

男性：20代 神奈川県在住 希望勤務地：新潟市
希望職種：管理栄養士

① Uターン希望理由

- ・学生時代に新潟へのUターン就職を希望したが、希望する栄養士の求人がなく、都内に就職した。2年勤務したが、やはり地元で働きたいという気持ちが強いため、Uターンを希望。

② 抱える課題

- ・管理栄養士として職業経験を積んでいるが、実務経験はまだ2年程度しかない。
- ・学生時代にUターン就職できなかったことから、今後もUターンできるのか不安。

③ 支援内容・ポイント・経過

- ・希望地域の雇用情勢等を伝え、Uターン就職は十分可能であることを伝える。
- ・これまでの職業経験の棚卸しを行い、本人のアピールポイント、強み等の確認を行う。
- ・本人の仕事への取組姿勢、強み等を的確に反映させることができるよう履歴書、職務経歴書の添削指導を実施。
- ・相談員が、希望条件に合う求人を随時確認し、情報提供を行う。

④ 結果

- ・管理栄養士に採用が決定 ※支援期間 2カ月

⑤ Uターン相談員の所感

- ・管理栄養士としての実務経験は短いですが、本人の仕事への取組姿勢や自己PR等を的確に伝えることができたと思う。また、地元で働きたいという強い気持ちを持ち続け、継続して就職活動を行ったことが、Uターン就職の実現に繋がったと思う。